

メッセージ

薄暗く、とりとめのない空気の充満した
地元のハローワークの掲示板を、うつろな目でじっと見つめていた時

告知の案内を 内容を深読みすることなく
ただ なんとなく眺めていた私の様子が目に留まったのでしょうか

一人の40代後半の女性が、遠目でこちらを見ていました。

二人の距離が少し縮まった時に
彼女は声を掛けてくれました。

当時 私は専業主婦。
家族の意見は「働かないで家にいて欲しい」
しかし、家庭的に不安定な要素が重なり合い
どうしても社会に出ていかななくてはならなくて・・・

どうしよう、何から始めよう、時間は？子どもは？
頭では整理しきれない事柄と
これからの生活に対する不安が湧いては消え
でもしょぼくれた自分を知られたくなくて
誰にもこの想いを話すことができず
一人ですべてを抱え込んでいた時でした。

出逢いとは不思議です。
一人の女性との出逢いのタイミングが
私をこんなに生き生きと変えてくれたのですから。

その後、何かにつけ、
彼女に逢いたくて足を運んだのですが、お逢いすることはありませんでした。

「あの方のような、お仕事をしていきたい」

「私も 夢と 希望を与えるような、前向きなサポートをしたい」

時が経つにつれ、気持ちが高まり

いつの間にかキャリア・コンサルタントの資格を取得し、仕事をしていた私。

時には辛く

「墓場まで秘密を持っていこう・・・」と落ち込んだり

時には

「どうして、どうして・・・」と自分事のように悲しくなり涙を流したり

時には

「こんなに感謝されるなんて、めっちゃ嬉しい！」と飛び上がって抱きつきたくなるほどの喜びを感じたり

雨の日、雪の日、そして雲ひとつない気持ち良い青空の日

色んな心の天気と向きあいながら

今 私は【人】の人生全般の【転機】をサポートしています。

しかし この業界は

資格があればできるというものではなく

一生勉強、一生研究、そして、一生課題がついてまわる業界には違いありません。

とにかく進化し続けなくてはならないのです。

今後、キャリア・コンサルタントを目指して資格を取得したい、とお考えの皆さんには、
お願いがあります。

自分の悩みを棚に置き、人をサポートするのではなく

自分も充実した人生を送れるよう

常に前向きに生活する事を怠らないでいて欲しいのです。

豊かな気持ちでいられない時、

人をサポートする事で、自分をごまかしてしまいます。

自分に嘘をついていると、カウンセラー業務はできません。

豊かな気持ち、というのは抱擁できる温かみを持った、という心の豊かさの事。

ずるい心、人を蹴落とす心、人と比べる心、それは不要。

感動する心、慈愛の心、信じる心、この無償の愛情がとても大切なのです。

今後の人生に於いて、ほんの少しでも
私のつたない言葉が響く事あれば、幸いに思います。

なるべく伝わりやすいように、
柔らかい文章を心がけたつもりですが、
イメージしにくいようでしたら、ごめんなさいね。

皆様方のご健闘を心よりお祈りいたしております。

キャリア・コンサルタント まとば やすこ